

[ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン液剤]

農林水産省登録 第24145号

性 状：類白色水溶性粘稠液体

毒 性：普通物

危 険 物：—

有効年限：満2年

包 装：1ℓ×10本、5ℓ×2本

粘 着 く ん[®] 液 剤

有効成分：ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン…5.0%

殺虫剤分類

—



「住友化学農業ガイド」の見方：i-農力サイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報：こちらのQRコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報をご覧いただけます。

[適用と使用方法]

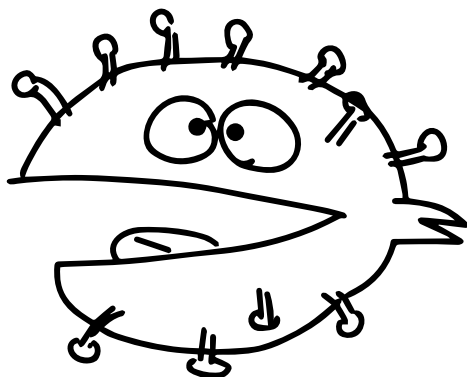
作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	使用回数*	使用方法		
かんきつ	ミカンハダニ	100倍	200~700ℓ	収穫後から 萌芽前まで	—	散布		
りんご	アブラムシ類			150~300ℓ			前日	
もも	ハダニ類							
野菜類	うどんこ病 アブラムシ類							
	ハダニ類 コナジラミ類							
かんしょ らっかせい	ハダニ類		400ℓ					摘採前日まで
茶	カンザワハダニ		150~300ℓ					発生初期
花き 観葉植物	ハダニ類		25~180ℓ	3日前			2回	
たばこ	モモアカアブラムシ							



効果・薬害等の注意

- 使用に際しては、容器をよく振ってから使用する。
- ボルドー液を散布した後に本剤を散布すると薬害を生じるおそれがあるので、使用をさける。
- 本剤は散布液が直接害虫にかからないと効果がないため、害虫にむらなく薬液がかかるよう葉の表裏にていねいに散布する。
- 本剤は害虫の卵に効果がなく、残効も短いため、夏期高温時など害虫の増殖や圃場外からの飛び込みが活発なときには、5~7日間隔の連続2回散布や他剤との輪番で使用する。
- 本剤をかんきつに使用する場合は、果実に薬害を生じるおそれがあるので、果実のある時期は使用をさける。
- 本剤をみずなすに使用する場合は、果実に薬害を生ずるおそれがあるので、果実のある時期は使用をさける。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 展着剤は加用の必要はない。
- 直射日光をさけ、密栓して保管する。なお、低温度(0℃以下)で保管すると凍結し、解凍後効果が低下するので、このような条件下では保管しない。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。
なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

〔品目特性〕



- 有効成分は加工デンプン
有効成分のヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプンは、様々な食品に使用されている加工デンプンの1種です。そのため、作業者や人畜への安全性は高いといえます。
- 抵抗性害虫に有効
本剤の作用性は物理的効果です。そのため、すでに抵抗性のついた害虫にも有効です。また、本剤散布による抵抗性の発達のおそれもほとんどありません。
- きわだった速効性
本剤は散布後、10分から20分（露地条件）の短時間で散布薬液が乾きます。薬液の十分かかった害虫は、乾くまでにすでに死亡しています。
- 天敵、有用昆虫に対する影響が少ない
微小な害虫類に選択的に効果を示し、大型の天敵昆虫や有用昆虫に対する影響はほとんどありません。
このため、ミツバチ、マルハナバチなどの花粉媒介昆虫を用いた栽培体系にも使用可能です。